

平成 14 年度
中間決算説明資料

株式会社 大分銀行

【 目 次 】

平成 14 年度中間決算の概要

1 . 損益状況	単・連	1
2 . 業務純益	単	2
3 . 利鞘	単	3
4 . 有価証券関係損益	単	
5 . 自己資本比率（国内基準）	単・連	4
6 . R O E	単	
貸出金等の状況		
1 . リスク管理債権の状況	単・連	5
2 . 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3 . リスク管理債権に対する引当率	単・連	
4 . 金融再生法開示債権	単	7
5 . 金融再生法開示債権の保全状況	単	
6 . 業種別貸出状況等		10
業種別貸出金	単	
業種別リスク管理債権	単	
業種別金融再生法開示債権	単	
消費者ローン残高	単	11
中小企業貸出残高及び貸出比率	単	
7 . 国別貸出状況等		
アジア向け貸出金	単	
中南米主要諸国向け貸出金	単	
8 . 預金、貸出金の残高	単	
9 . 個人、法人の預金の種類別残高(平残)	単	12
10 . 役職員数及び拠点数		
役職員数	単	
店舗数	単	
11 . 業績等予想	単	
12 . 平成 14 年度中間期のバルクセールの実績と 今後の計画	単	13
13 . 平成 14 年度中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単	
14 . 系列ノンバンク向け融資残高	単	
15 . 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単	
16 . 自己査定結果について	単	
17 . 貸出関係	単	14
(追加質問)	単・連	16

1.平成14年度中間期 決算の概況

1.損益状況

【単体】

(百万円)

		14年中間期	13年中間期比		13年中間期
			増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	22,959		604	23,563
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(22,530)	(718)	(23,248)
国内業務粗利益	3	21,988		547	22,535
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(21,587)	(633)	(22,220)
資 金 利 益	5	19,274		738	20,012
役 務 取 引 等 利 益	6	2,291		93	2,198
そ の 他 業 務 利 益	7	422		98	324
(うち国債等債券損益)	8	(401)	(86)	(315)
国際業務粗利益	9	970		58	1,028
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(942)	(86)	(1,028)
資 金 利 益	11	1,251		476	1,727
役 務 取 引 等 利 益	12	23		4	19
そ の 他 業 務 利 益	13	305		412	717
(うち国債等債券損益)	14	(27)	(27)	()
経 費 (除く臨時処理分)	15	15,954		978	16,932
人 件 費	16	8,475		493	8,968
物 件 費	17	6,494		438	6,932
税 金	18	984		47	1,031
業務純益(一般貸倒繰入前)	19	7,005	5.7	375	6,630
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20	6,576	4.1	261	6,315
一般貸倒引当金繰入額	21	853		1,400	547
業 務 純 益	22	7,859	29.2	1,776	6,083
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	428		113	315
臨 時 損 益	24	5,951		1,060	4,891
不良債権処理額	25	5,499		959	4,540
貸 出 金 償 却	26				
個別貸倒引当金繰入額	27	5,320		847	4,473
共同債権買取機構売却損	28				
延滞債権等売却損	29	179		112	67
債権売却損失引当金繰入額	30				
特定海外債権引当勘定繰入	31				
(貸倒償却引当費用 + +)	32	4,645		443	5,088
株 式 等 関 係 損 益	33	191		177	14
株 式 等 売 却 益	34	36		116	152
株 式 等 売 却 損	35	30		46	76
株 式 等 償 却	36	197		107	90
そ の 他 臨 時 損 益	37	259		77	336
経 常 利 益	38	1,902	61.5	724	1,178
特 別 損 益	39	30		304	334
うち動産不動産処分損益	40	30		305	335
動 産 不 動 産 処 分 益	41	0		0	0
動 産 不 動 産 処 分 損	42	30		306	336
うち退職給付会計基準変更時差異処理額	43				
うち年金基金への追加拠出	44				
税 引 前 中 間 利 益	45	1,872		1,029	843
法人税、住民税及び事業税	46	409		653	1,062
法 人 税 等 調 整 額	47	389		1,183	794
中 間 利 益	48	1,073	86.6	498	575

(注)金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

< 連結損益計算書ベース >

(百万円)

		14年中間期		13年中間期
				13年中間期比
連 結 粗 利 益	1	24,419	342	24,761
資 金 利 益	2	21,004	1,142	22,146
役 務 取 引 等 利 益	3	2,689	104	2,585
そ の 他 業 務 利 益	4	725	696	29
営 業 経 費	5	17,075	807	17,882
貸 倒 償 却 引 当 費 用	6	5,044	283	5,327
貸 出 金 償 却	7	102	21	81
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		5,592	941	4,651
延 滞 債 権 等 売 却 損		179	112	67
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		829	1,356	527
株 式 等 関 係 損 益	8	191	67	124
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	9		2	2
そ の 他	10	207	240	33
経 常 利 益	11	2,315	920	1,395
特 別 損 益	12	20	256	276
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	13	2,294	1,176	1,118
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	14	579	662	1,241
法 人 税 等 調 整 額	15	392	1,219	827
少 数 株 主 利 益	16	163	65	98
中 間 純 利 益	17	1,159	554	605

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金運用費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

連 結 業 務 純 益	18	8,261	1,890	6,371
-------------	----	-------	-------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	1	8
持分法適用会社数			

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		14年中間期		13年中間期
				13年中間期比
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)		7,005	375	6,630
職員一人当たり(千円)		3,933	314	3,619
(2) 業務純益		7,859	1,776	6,083
職員一人当たり(千円)		4,412	1,092	3,320

3. 利鞘（全店）【単体】

（％）

	14年中間期		13年中間期
		13年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.93	0.32	2.25
(イ) 貸出金利回	2.16	0.16	2.32
(ロ) 有価証券利回	1.83	0.87	2.70
(2) 資金調達原価 (B)	1.60	0.30	1.90
(イ) 預金等利回	0.06	0.11	0.17
(ロ) 外部負債利回	2.23	2.43	4.66
(3) 総資金利鞘 (A) (B)	0.33	0.02	0.35

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘（国内）【単体】

（％）

	14年中間期		13年中間期
		13年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.80	0.21	2.01
(イ) 貸出金利回	2.14	0.14	2.28
(ロ) 有価証券利回	1.63	0.52	2.15
(2) 資金調達原価 (B)	1.54	0.22	1.76
(イ) 預金等利回	0.05	0.09	0.14
(ロ) 外部負債利回	0.58	0.28	0.86
(3) 総資金利鞘 (A) (B)	0.26	0.01	0.25

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益 【単体】

（百万円）

	14年中間期		13年中間期
		13年中間期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	428	113	315
売却益	459	74	533
償還益			
売却損	30	1	29
償還損		188	188
償却			
株式等損益（3勘定戻）	191	177	14
売却益	36	116	152
売却損	30	46	76
償却	197	107	90

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
	[速報値]	14年3月末比	13年9月末比		
(1) 自己資本比率	9.69 %	0.02 %	0.18 %	9.71 %	9.51 %
(Tier 比率)	8.30	0.01	0.17	8.31	8.13
(2) Tier	97,650	727	1,074	96,923	96,576
(3) Tier	16,275	42	152	16,233	16,427
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益					
(ロ) うち自己資本に計上された再評価差額金	8,929	22	75	8,951	9,004
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高					
(4) 控除項目 (他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)					
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	113,925	769	922	113,156	113,003
(6) リスクアセット	1,175,303	10,202	12,504	1,165,101	1,187,807

【連結】

(百万円)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
	[速報値]	14年3月末比	13年9月末比		
(1) 自己資本比率	9.97 %	0.00 %	0.24 %	9.97 %	9.73 %
(Tier 比率)	8.59	0.01	0.23	8.58	8.36
(2) Tier	102,598	982	1,625	101,616	100,973
(3) Tier	16,387	41	162	16,346	16,549
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益					
(ロ) うち自己資本に計上された再評価差額金	8,929	22	75	8,951	9,004
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高					
(4) 控除項目 (他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)					
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	118,986	1,024	1,464	117,962	117,522
(6) リスクアセット	1,193,357	10,245	13,853	1,183,112	1,207,210

6. ROE

(%)

	14年中間期		13年中間期
		13年中間期比	
業務純益ベース	12.82	3.26	9.56
中間利益ベース	1.75	0.85	0.90

(算式)

業務純益(中間利益) / (期首株主資本 + 期末株主資本) ÷ 2

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		14年9月末			14年3月末	13年9月末
			14年3月末比	13年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	13,231	3,353	5,792	16,584	19,023
	延滞債権額	32,757	1,844	5,606	30,913	27,151
	3ヵ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	30,190	137	1,698	30,327	31,888
	合計	76,179	1,646	1,884	77,825	78,063

貸出金残高（未残）	1,555,506	17,607	15,233	1,573,113	1,540,273
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.85	0.20	0.38	1.05	1.23
	延滞債権額	2.10	0.14	0.34	1.96	1.76
	3ヵ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	1.94	0.02	0.13	1.92	2.07
	合計	4.89	0.05	0.17	4.94	5.06

【連結】

(百万円)

		14年9月末			14年3月末	13年9月末
			14年3月末比	13年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	14,134	3,244	6,070	17,378	20,204
	延滞債権額	33,715	1,813	5,848	31,902	27,867
	3ヵ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	30,302	141	1,590	30,443	31,892
	合計	78,152	1,572	1,811	79,724	79,963

貸出金残高（未残）	1,551,880	17,165	14,631	1,569,045	1,537,249
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.91	0.19	0.40	1.10	1.31
	延滞債権額	2.17	0.14	0.36	2.03	1.81
	3ヵ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	1.95	0.01	0.12	1.94	2.07
	合計	5.03	0.05	0.17	5.08	5.20

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比		
貸倒引当金	32,647	911	33,558	33,204
一般貸倒引当金	12,008	850	12,858	11,865
個別貸倒引当金	20,639	60	20,699	21,339
特定海外債権引当勘定				

特定債務者支援引当金				
------------	--	--	--	--

債権売却損失引当金				
-----------	--	--	--	--

【連結】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比		
貸倒引当金合計	34,323	1,449	35,772	35,432
一般貸倒引当金	12,146	1,479	13,625	12,541
個別貸倒引当金	22,176	30	22,146	22,891
特定海外債権引当勘定				

債権売却損失引当金				
-----------	--	--	--	--

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比		
部分直接償却前	42.85	0.27	43.12	42.54
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比		
部分直接償却前	43.92	0.95	44.87	44.31
部分直接償却後				

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
	14年3月末比	13年9月末比		
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	24,621	19	1,186	24,602
危険債権	21,484	1,574	956	23,058
要管理債権	30,190	137	1,698	30,327
小計 (A)	76,296	1,692	1,928	77,988
正常先債権	1,517,113	14,886	16,483	1,531,999
合計	1,593,409	16,578	14,554	1,609,987

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
	14年3月末比	13年9月末比		
保全額 (C)	64,850	3,583	2,709	68,433
貸倒引当金	26,178	214	248	25,964
特定債務者引当金				
担保保証等	38,672	3,797	2,957	42,469

(%)

保全率 (C) / (A)	85.0	2.8	1.4	87.8	86.4
---------------	------	-----	-----	------	------

自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A - B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D / C)
破綻懸念先	21,484	14,683	6,800	6,120	90.0%
実質破綻先	11,322	6,663	4,658	4,658	100%
破綻先	13,299	3,438	9,860	9,860	100%
合計	46,105	24,786	21,319	20,639	96.8%

金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更正債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	24,621	21,484	30,190	76,296
担保等による保全額 B	10,102	14,683	13,886	38,672
貸倒引当金 C	14,518	6,120	5,538	26,178
保全引当率 D = (B + C) / A	100%	96.8%	64.3%	85.0%

4. 金融再生法開示債権

【連結】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
	14年3月末比	13年9月末比		
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	26,299	102	1,215	26,197
危険債権	21,680	1,585	924	23,265
要管理債権	30,302	141	1,590	30,443
小計 (A)	78,282	1,624	1,881	79,906
正常先債権	1,511,480	14,482	15,916	1,525,962
合計	1,589,763	16,106	14,035	1,605,869

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
	14年3月末比	13年9月末比		
保全額 (C)	66,705	3,490	2,705	70,195
貸倒引当金	27,739	309	257	27,430
特定債務者引当金				
担保保証等	38,965	3,799	2,962	42,764

(%)

保全率 (C) / (A)	85.2	2.7	1.4	87.9	86.6
---------------	------	-----	-----	------	------

自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A - B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D / C)
破綻懸念先	21,680	14,683	6,996	6,272	89.7%
実質破綻先	12,075	6,756	5,318	5,318	100%
破綻先	14,224	3,639	10,585	10,585	100%
合計	47,980	25,079	22,900	22,176	96.8%

金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更正債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	26,299	21,680	30,302	78,282
担保等による保全額 B	10,395	14,683	13,886	38,965
貸倒引当金 C	15,904	6,272	5,562	27,739
保全引当率 D = (B + C) / A	100%	96.7%	64.2%	85.2%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないため 分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		14年9月末		14年3月末	13年9月末	
		14年3月末比	13年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	3,414	862	2,019	4,276	5,433
	延滞債権額	28,992	600	4,671	29,592	24,321
	3ヶ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	30,190	137	1,698	30,327	31,888
	合計	62,597	1,598	954	64,195	61,643

部分直接償却額	13,581	48	2,838	13,629	16,419
---------	--------	----	-------	--------	--------

貸出金残高(未残)	1,541,924	17,559	18,071	1,559,483	1,523,853
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.22	0.05	0.13	0.27	0.35
	延滞債権額	1.88	0.01	0.29	1.89	1.59
	3ヶ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	1.95	0.01	0.14	1.94	2.09
	合計	4.05	0.06	0.01	4.11	4.04

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		14年9月末		14年3月末	13年9月末	
		14年3月末比	13年9月末比			
	破産更正債権及びこれらに準ずる債権	11,039	67	1,651	10,972	9,388
	危険債権	21,484	1,574	956	23,058	20,528
	要管理債権	30,190	137	1,698	30,327	31,888
	小計 (A)	62,714	1,644	910	64,358	61,804
	正常債権	1,517,113	14,886	16,483	1,531,999	1,500,630
	合計	1,579,828	16,530	17,393	1,596,358	1,562,435

部分直接償却額	13,581	48	2,838	13,629	16,419
---------	--------	----	-------	--------	--------

6. 業種別貸出状況等

業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,555,490	17,587	15,265	1,540,225
製造業	157,317	378	3,633	160,950
農業	632	73	600	1,232
林業	460	143	185	645
漁業	9,224	750	41	9,265
鉱業	10,341	2,011	874	9,467
建設業	95,281	3,828	973	94,308
電気・ガス・熱供給・水道業	21,171	1,413	1,576	19,595
運輸・通信業	54,343	587	4,983	59,326
卸売・小売業、飲食店	242,559	386	323	242,882
金融・保険業	95,135	4,680	9,438	85,697
不動産業	82,135	11,211	1,599	83,734
サービス業	207,560	8,171	10,292	217,852
地方公共団体	210,810	7,641	3,048	207,762
その他	368,521	7,454	21,012	347,509

業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	76,179	1,646	1,884	78,063
製造業	5,426	681	2,268	7,694
農業	23	27	135	158
林業	42	145	130	172
漁業	1,250	16	366	884
鉱業				
建設業	14,357	2,769	1,351	13,006
電気・ガス・熱供給・水道業				
運輸・通信業	3,193	210	42	3,151
卸売・小売業、飲食店	18,011	671	1,170	16,841
金融・保険業	290	121	171	461
不動産業	6,367	109	824	7,191
サービス業	23,968	3,592	1,908	25,876
地方公共団体				
その他	3,246	487	623	2,623

業種別金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	76,296	1,692	1,928	78,224
製造業	5,480	681	2,270	7,750
農業	23	27	135	158
林業	43	145	129	172
漁業	1,250	16	362	888
鉱業				
建設業	14,388	2,770	1,354	13,034
電気・ガス・熱供給・水道業				
運輸・通信業	3,193	210	42	3,151
卸売・小売業、飲食店	18,016	715	1,169	16,847
金融・保険業	290	122	172	462
不動産業	6,367	107	826	7,193
サービス業	23,994	3,592	1,946	25,940
地方公共団体				
その他	3,247	488	623	2,624

消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
消費者ローン残高	289,673	6,699	17,237	282,974	272,436
うち住宅ローン残高	227,417	8,351	20,442	219,066	206,975
うちその他ローン残高	62,256	1,652	3,205	63,908	65,461

中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(%)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,040,929	26,032	1,828	1,066,961	1,039,101
中小企業等貸出比率	66.92	0.91	0.54	67.83	67.46

7. 国別貸出状況等

アジア向け貸出金【単体】

(百万円)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
マレーシア	16	19	31	35	47
(うちリスク管理債権)					
合計	16	19	31	35	47
(うちリスク管理債権)					

中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(百万円)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
パナマ	32,509	1,921	3,340	34,430	35,849
(うちリスク管理債権)					
合計	32,509	1,921	3,340	34,430	35,849
(うちリスク管理債権)					

8. 預金、貸出金の残高

【単体】

(百万円)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
預金等(未残)(含むNCD)	2,260,901	31,205	59,430	2,229,696	2,201,471
預金等(平残)(含むNCD)	2,244,576	63,509	55,726	2,181,067	2,188,850
貸出金(未残)	1,555,506	17,607	15,233	1,573,113	1,540,273
貸出金(平残)	1,558,486	17,816	20,712	1,540,670	1,537,774

9. 個人、法人別の預金の種類別残高（平残）【単体】 (百万円)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
個人預金	1,452,074	36,044	53,862	1,416,030	1,398,212
流動性預金	600,592	97,312	120,446	503,280	480,146
定期性預金	847,791	62,725	68,335	910,516	916,126
法人預金	493,406	1,169	14,280	492,237	507,686
流動性預金	321,669	70,881	72,170	250,788	249,499
定期性預金	161,570	71,266	88,491	232,836	250,061

(注) 1. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金

2. 定期性預金 = 定期預金 + 定期積金

10. 役職員数及び拠点数

役職員数（未残）【単体】 (人)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
役員数	14	1	1	15	15
従業員数	1,760	7	48	1,767	1,808

(注) 従業員数は、海外現地採用者及び出向者を含み、嘱託及び臨時従業員を含んでおりません。

店舗数【単体】 (店)

	14年9月末			14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比		
国内本支店	115			115	115
海外支店					
駐在員事務所	1			1	1

11. 業績等予想

【単体】 (百万円)

	14年9月期 期初見込額	14年9月期 実績	15年3月期 予想	14年3月期 実績
経常収益	26,500	27,076	52,300	59,528
経常利益	1,900	1,902	2,600	2,570
当期（中間）利益	1,100	1,073	1,500	1,263
業務純益（一般貸倒繰入前）	6,000	7,005	13,000	13,490
一般貸倒引当金繰入		853	2,000	1,541
業務純益	6,000	7,859	11,000	11,949
貸出金関係損失（含む一般貸倒繰入）	3,500	4,645	10,000	11,562
貸出金関係損失（除く一般貸倒繰入）	3,500	5,499	8,000	10,021

12. 平成14年中間期のバルクセールの実績と今後の計画

売却元本 2,104百万円

債権売却損 179百万円

14年度下期についても検討いたします。

13. 平成14年中間期の債権放棄の金額及び放棄先

該当ありません。

14. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
	14年3月末比	13年9月末比		
2社合計	10,913	695	11,608	11,015

15. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足を銀行本体が支援しているか、している場合は金額

支援しておりません。

16. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況【単体】

(百万円)

	平成14年9月末		平成14年3月末		平成13年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総預信残高	1,593,409	100.00%	1,609,987	100.00%	1,578,855	100.00%
非分類額	1,403,922	88.11%	1,446,800	89.86%	1,426,361	90.34%
分類額合計	189,487	11.89%	163,187	10.14%	152,494	9.66%
分類	188,807	11.85%	161,102	10.01%	150,752	9.55%
分類	680	0.04%	2,084	0.13%	1,741	0.11%
分類						

(速報ベース)

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返
 分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・、分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の
 危険性について問題のない資産。

分類・・・回収について通常の数値を超える危険を含むと認められる資産。

分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高い
 が、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

17. 貸出関係

金融再生法基準債権残高 **【単体】** (百万円)

	14年9月末		14年3月末	13年9月末
		14年3月末比	13年9月末比	
卸売・小売業、飲食業	18,016	715	1,169	18,731
建設業	14,388	2,770	1,354	11,618
不動産業	6,367	107	826	6,260

不良債権関連

不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額 **【単体】** (百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	破綻先・ 実質破綻先	破綻懸念先	と の合計	要注意先	~ の合計
13年9月末	25,807	20,528	46,336	402,106	448,442
14年3月末	24,602	23,058	47,660	377,917	425,578
14年9月末	24,621	21,484	46,105	365,821	411,927

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
13年9月末	31,888	78,224	4,473	5,020
14年3月末	30,327	77,988	9,757	11,298
14年9月末	30,190	76,296	5,320	4,466

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更正債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

新規発生状況(14年9月期) **【単体】**

正常先からの発生額	1,201 百万円
要注意先(要管理先を除く)からの発生額	2,052 百万円
要管理先からの発生額	5,698 百万円
合計	8,953 百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

14年4月～14年9月の倒産先の状況 **【単体】**

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	14	117
要注意先	8	165
要管理先	4	2,561
破綻懸念先	4	25
破綻先・実質破綻先	1	43
合計	31	2,912

(注) 債務者区分は14年3月時点のものであります。

卸売・小売業、建設、不動産向け貸出残高・不良債権残高

【単体】

(百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	13年9月末	234,221		5,571	3,255	6,539
	14年3月末	235,422		3,274	5,874	8,170
	14年9月末	234,624		2,493	6,298	7,863
建設	13年9月末	94,308		6,709	4,542	1,755
	14年3月末	99,109		6,343	4,580	664
	14年9月末	95,281		6,134	5,171	3,051
不動産	13年9月末	83,734		2,832	4,338	21
	14年3月末	93,346		4,000	2,244	14
	14年9月末	82,135		3,245	3,122	0

【単体】

(百万円)

		金融再生法基準ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更正債権
卸売・小売業	13年9月末	240,027	5,571	2,854	6,946
	14年3月末	239,205	3,274	5,522	8,570
	14年9月末	240,187	2,493	5,687	8,480
建設	13年9月末	95,181	6,709	4,340	1,984
	14年3月末	99,697	6,343	4,410	864
	14年9月末	96,205	6,134	1,460	6,793
不動産	13年9月末	85,231	2,832	889	3,471
	14年3月末	94,874	4,000	1,178	1,081
	14年9月末	83,581	3,245	1,923	1,198

(追加質問)

1.不良債権について

(1)処理損失

a.単体ベース

(億円)

	一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額	総与信費用 +
2002年3月期	15	100	115
2002年9月期	8	54	46
期初見込み額		35	35
2003年3月期予想	20	80	100

*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

b.連結ベース

(億円)

	一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額	総与信費用 +
2002年3月期	16	106	122
2002年9月期	8	58	50
期初見込み額		38	38
2003年3月期予想	20	90	110

(2)最終処理と新規発生

a.残高比較

【単体】

(億円)

	2002年3月末	新規増加	オフバランス化	2002年9月末	
					増減02/9-02/3
破産更生等債権	246	41	41	246	0
危険債権	230	47	63	214	15
計	476	89	105	461	15

b.オフバランス化の内訳

【単体】

(億円)

	2002年9月期 のオフバランス実 績	2003年3月期 のオフバランス計 画	2002年3月期 のオフバランス実 績
清算型処理			
再建型処理			
債権流動化	21	67	68
RCC向け売却	9	2	6
直接償却	37		2
その他	46	44	71
回収・返済	41	28	66
業況改善	5	16	4
合計	105	111	142

(3)金融支援

【単体】

該当ありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率 **【単体】**

	2002年9月末		2002年3月末	
	無担保部分の		無担保部分の	
実質破綻先・破綻先債権	100.00%	145億円	100.00%	144億円
破綻懸念先債権	90.00%	61億円	75.00%	62億円
要管理先債権	債権額の 18.35%	99億円	債権額の 17.36%	102億円
その他要注意先債権	債権額の 0.53%	16億円	債権額の 0.68%	21億円
正常先債権	債権額の 0.04%	3億円	債権額の 0.04%	4億円

3. 保有株式について

(1) 保有株式 **【単体】** (億円)

	取得原価	時価ベース	Tier
2001年9月末	277	383	965
2002年3月末	266	372	969
2002年9月末	282	362	976

(2) 減損処理基準 **【単体】**

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

一律で損失計上

はい / いいえ

いいえの場合

<回復可能性の有無の判断基準を詳細に記入してください>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては「著しく下落した」と判断し、回復可能性があると認められなければ減損処理しております。